

令和3年度

こうのすしりつこうのすきたしょうがっこう

鴻巣市立鴻巣北小学校

福祉体験



第4学年

特色

- 総合的な学習の時間に、点字や手話、アイマスク・白杖・盲導犬・車いす・サウンドテーブルテニス等、福祉についての体験学習を位置づけている。障がいのある方や福祉センターの方などからお話を伺ったり、実際に一人一人が体験をしたりする学習を通して、福祉への関心と理解を深め、互いに支え合い、共に豊かに生きていこうとする心と態度を身に付けることを目的としている。

児童の感想

- 直接、車いすや白杖などを体験し、体の不自由な人の生活はとても大変だと思い、何かしたいと考えた。
- どんな状況にあっても、その中で精一杯考え努力して生きる姿に感動した。
- 点字の本を読み、手話を覚え、生活の中で生かしていきたい。

成果

- 障がいのある人と直接ふれ合い、実際に体験する学習を通して、福祉への理解が深まり、より身近に感じる事ができた。また、児童一人一人が人との関わりを大切にし、自分たちにできることを進んでやっていこうという強い思いをもつことができた。